がらまん　宜野座駐在 NEWS

2009年
10月号

全国地域安全運動

10月11日（日）から10月20日（火）まで

～みんなでつくろう安心の街～

ちゅうさん運動で築く安全・安心な沖縄県

今、安全で安心して暮らせる地域社会の実現が強く求められています。これを実現するためには、地域住民が「自分たちの安全は自分たちで守る」という観点から自主防犯活動へ参加し、防犯の輪を広げることがとても大事です。自主防犯活動を成功させるポイントは、「無理をせず、できることから」です。

「自分たちの安全は自分たちで守る」という気持ちを!

自治会の会合などいろいろな機会を通じ、地域の安全は地域住民で作り上げるものであることを話し合い、「自分たちの安全は自分たちで守る」気持ちを育てましょう。

防犯まちづくりの基本的な手法

■ 「人の目」の確保（監視性の確保）
　多くの「人の目」を自然な形で確保し、犯罪企図者に「犯罪行為を行えば、第三者に目撃されるかもしれない」と感じさせることにより犯罪抑止を図る。

■ 犯罪企図者の接近の防止（接近の制御）
　犯罪企図者の侵入経路をなくし、被害対象者（物）に接近することを妨げることにより、犯罪の機会を減少させる。

■ 地域の共同意識の向上（領域性の強化）
　地域住民が「我がまち意識」を持ち、コミュニティの形成、環境の維持管理、防犯活動の活性化などを通して犯罪抑止を図る。

■ 被害対象物の強化
　子どもや女性に防犯ブザーを持たせる、護身術を習わせるなど、対象そのものを強化する。

全国地域安全運動の運動重点

全国重点

ア　子どもと女性の犯罪被害防止
イ　住宅を対象とする侵入犯罪の防止
ウ　振り込め詐欺の被害防止

地域重点

● 乗り物（オートバイ・自転車）の盗難防止

WANTED

おやっ・・と思ったら１１０番

平田　信　　高橋克也　　菊地直子